サイエンスワーク出前講座 岡山理科大学 森裕一先生、志野 敏夫先生

2014年6月14日 発行

「サイエンスワーク」は、SSH関連の学校設定科目で、調べ学習、出前講座、プレゼンを中心に行います。昨年度までは、中高一貫コース、進学理大コースの1年生だけで実施していましたが、今年度からは、すべての科・コースの1年生で総合的な学習の時間に実施することになりました。すでに調べ学習をスタートとしていますが、6月には下記の2つの出前講座を実施しました。

【サイエンスワークの目標】

- 1. 主体的に問題を解決する資質や能力を育成する。
- 2. 社会に役立つ科学の効用を知り、科学リテラシーを養成する。
- 3. 聴く力・調べる力・まとめる力・発表する力を育成する。
- 4. 日常の学習への親近度を高める。

1. 「分かりやすいプレゼンテーション」岡山理科大学森裕一先生

日程: 平成26年6月10日(火)11:00~11:50 場所: 岡山理科大学 理大ホール

対象: 高校1年生全員(361名)





「プレゼンの極意」について、岡山理科大学の森裕一先生に後援をしていただきました。人に何かを伝えることの難しさや楽しさについて学ぶことが出来ました。

2. 「岡山学」岡山理科大学 志野 敏夫先生

日程:平成26年6月12日(木)11:00~11:50 場所:岡山理科大学 50周年記念館4階

対象:中高一貫コース、特別進学コース、進学理大コースの1年生(95名)





今年度のサイエンスワークは「**20年後の岡山を創造せよ!」**をテーマに掲げ、調べ学習に取り組んでいます。岡山理科大学の志野 敏夫先生の「岡山学」の講演を受けて、未来を創造するためには、歴史や文化、地理的な条件など、様々な背景を知ることが重要であることがわかりました。